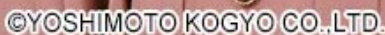


盲導犬ユウゴと笑いを届ける



桂文太

かつらぶた

京都市生まれ。1971年5代目桂文枝に入門。古典落語を中心に舞台を重ねる。網膜色素変性症のため、五十歳の時に光を失う。現在は盲導犬・勇吾（ユウゴ）とともに笑いを届けている。当席は2回目の出演

6月14日(土) 17:00 開演

兵庫県保険医協会5階会議室 (16:30 開場)

**会場** (神戸市中央区海岸通1丁目2-31-5F 元町駅徒歩7分)

料金 1000 円 （自由席・定員 50 人 / 着物の方は無料）

桂文太師匠はお若いうちより活躍されていましたが、50歳頃網膜色素変性症と診断され、その後失明されました。現在は盲導犬のユウゴ君とともに古典落語を演じるのみならず、ご自身が光を無くされた経験を元に発信をされています。今回は落語を楽しみながら、視覚障碍やバリアフリー社会を考えてみませんか？  
奮ってご参加ください（文化部副部長 水間 美宏）

お問い合わせ・申し込みは、E-MAIL [ysng@doc-net.or.jp](mailto:ysng@doc-net.or.jp)

TEL : 078-393-1809

兵庫県保険医協会 文化部担当事務局 吉永 まで

**参加お申し込み 【FAX：078-393-1802】**

お名前

【 】 人で

参加する

TEL